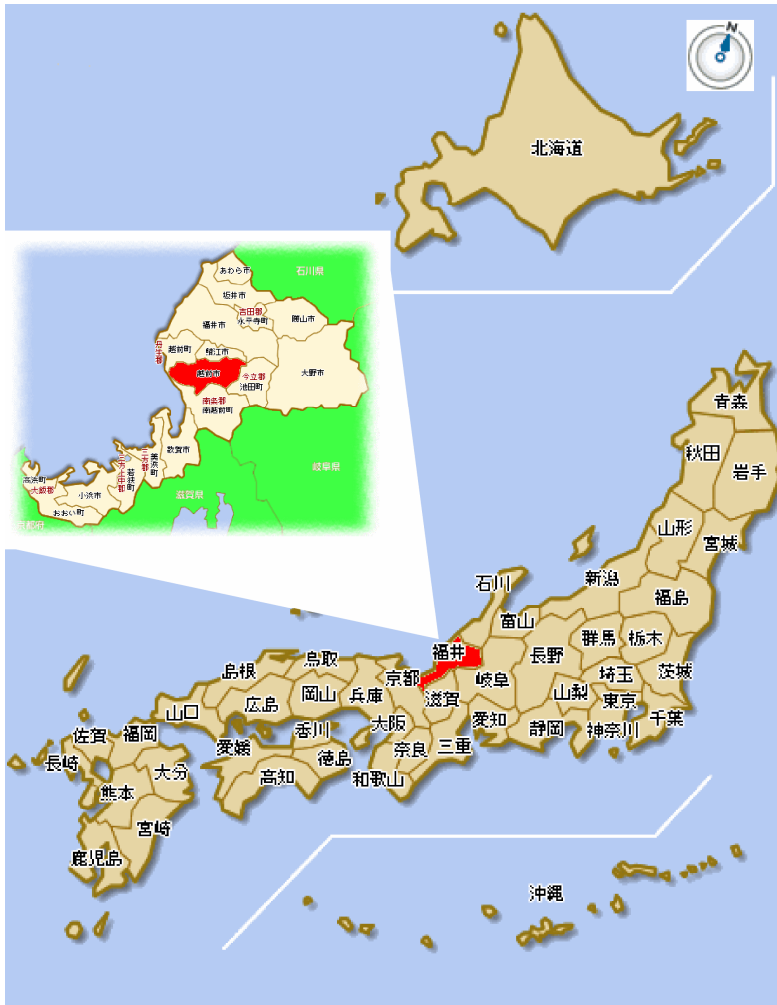


多文化共生の地域づくり推進について

福井県越前市

越前市

令和3年3月1日現在



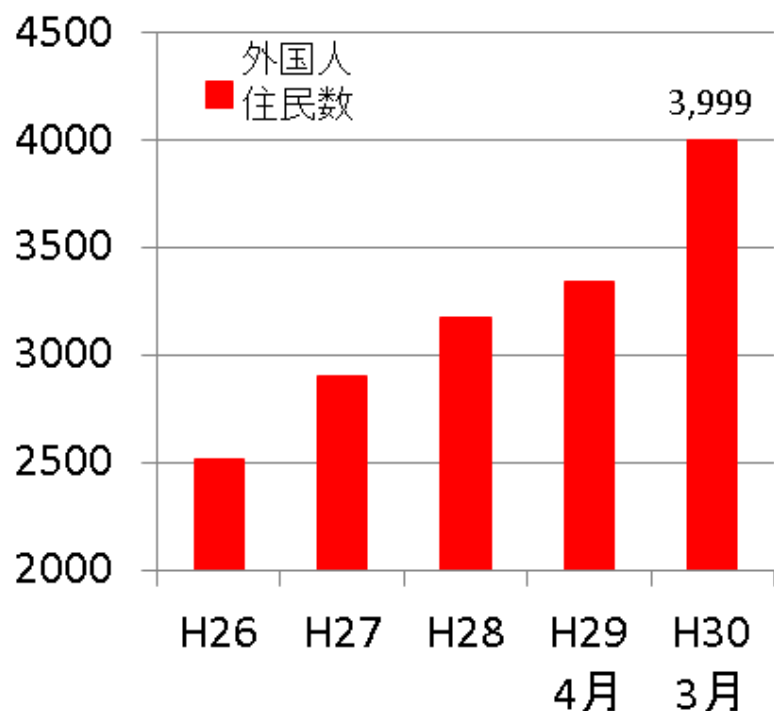
- 人口 82,455人
- 外国人人口 5,137人
(全人口の6.23%)
- 「ものづくりのまち」
伝統産業から
先端技術産業まで

平成31年3月
多文化共生推進プラン策定

なぜ、多文化共生推進プランを策定？

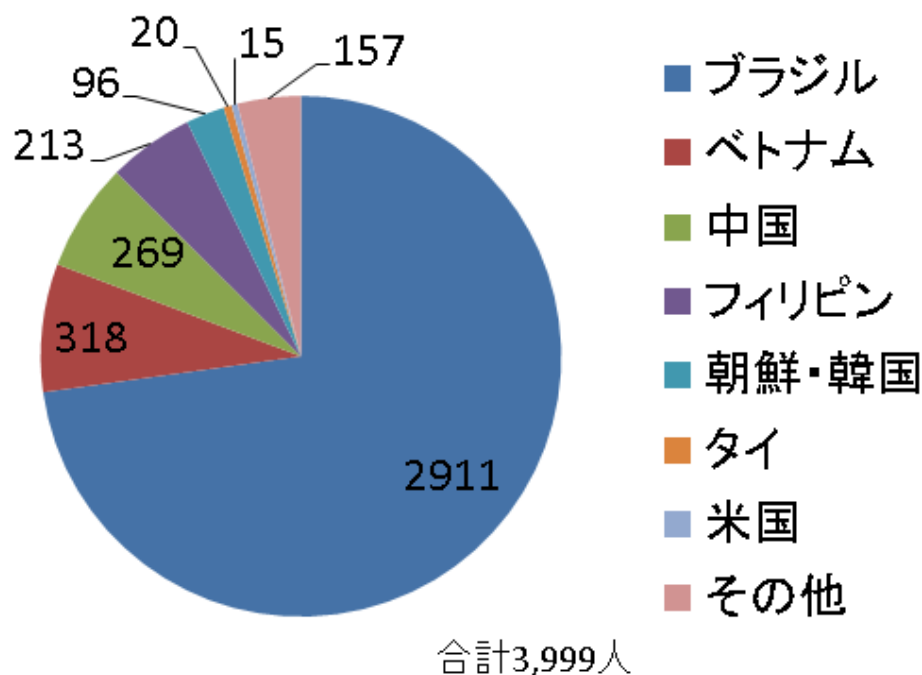
外国人住民数の推移

外国人住民数



出典：住民基本台帳(政策推進課編集)

国籍別割合 (H30.3.1時点)

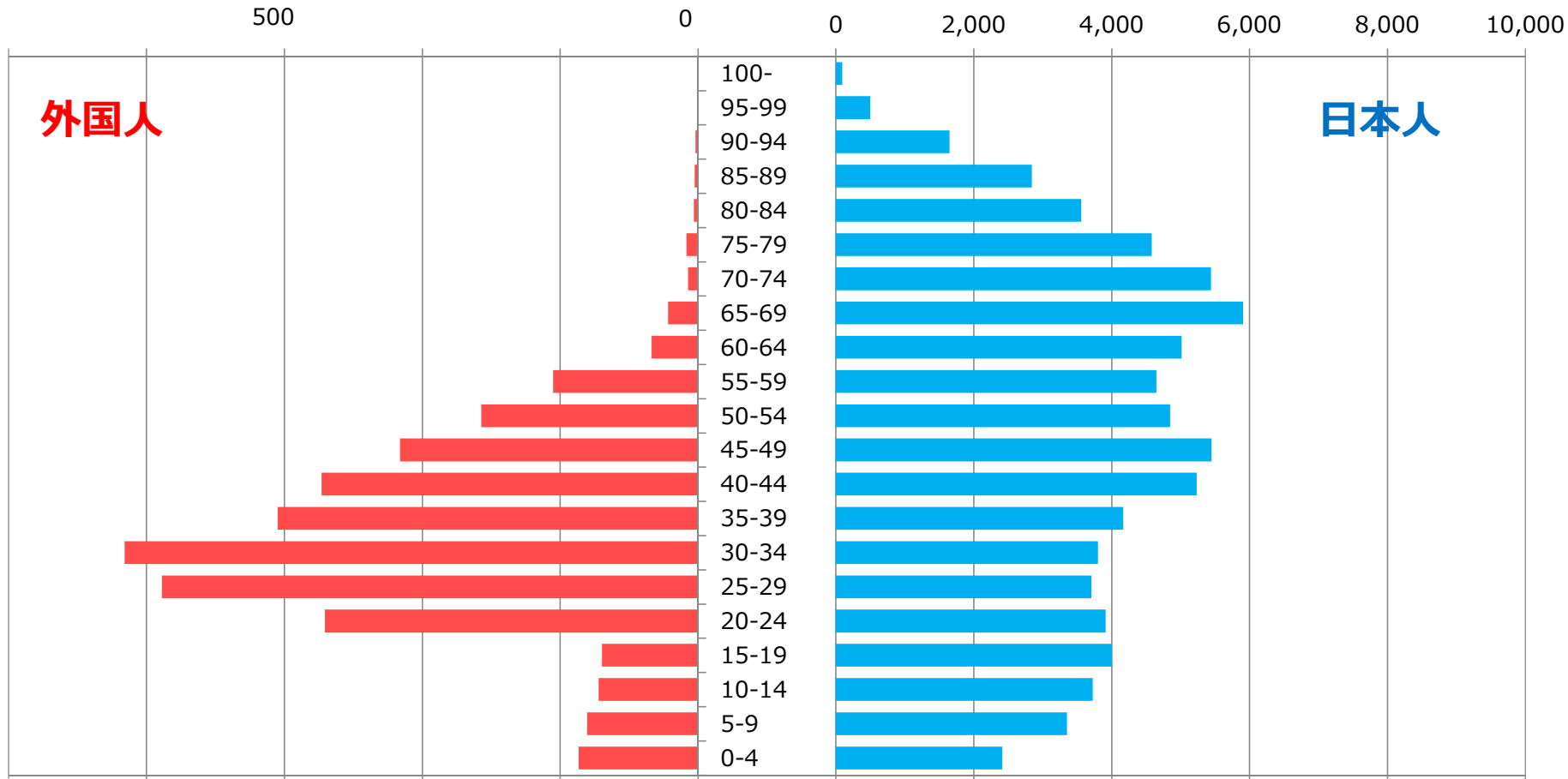


合計3,999人

出典：住民基本台帳(政策推進課編集)

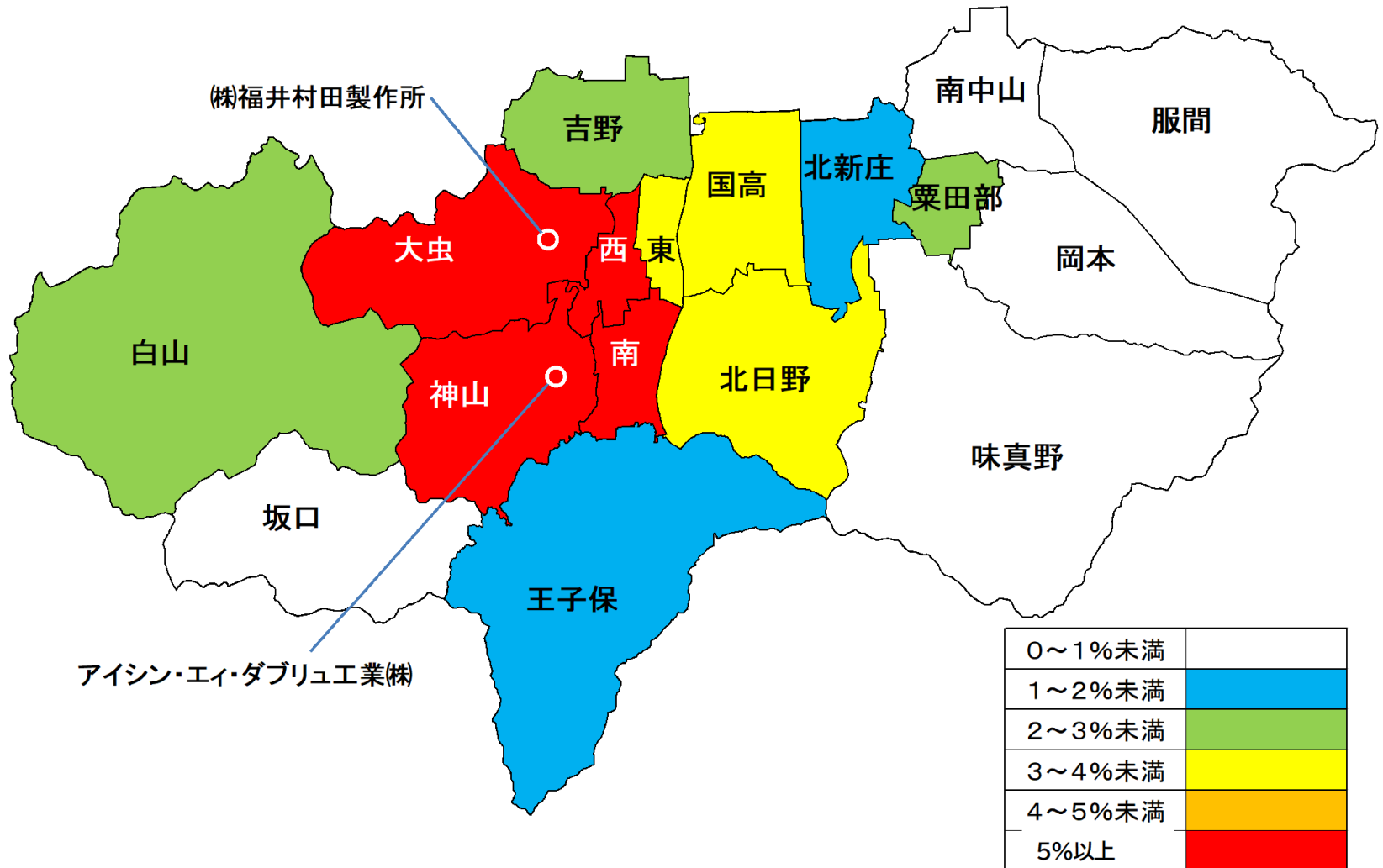
H30.3.1現在、外国人市民の割合は4.8%

日本人と外国人の年齢別人口構成

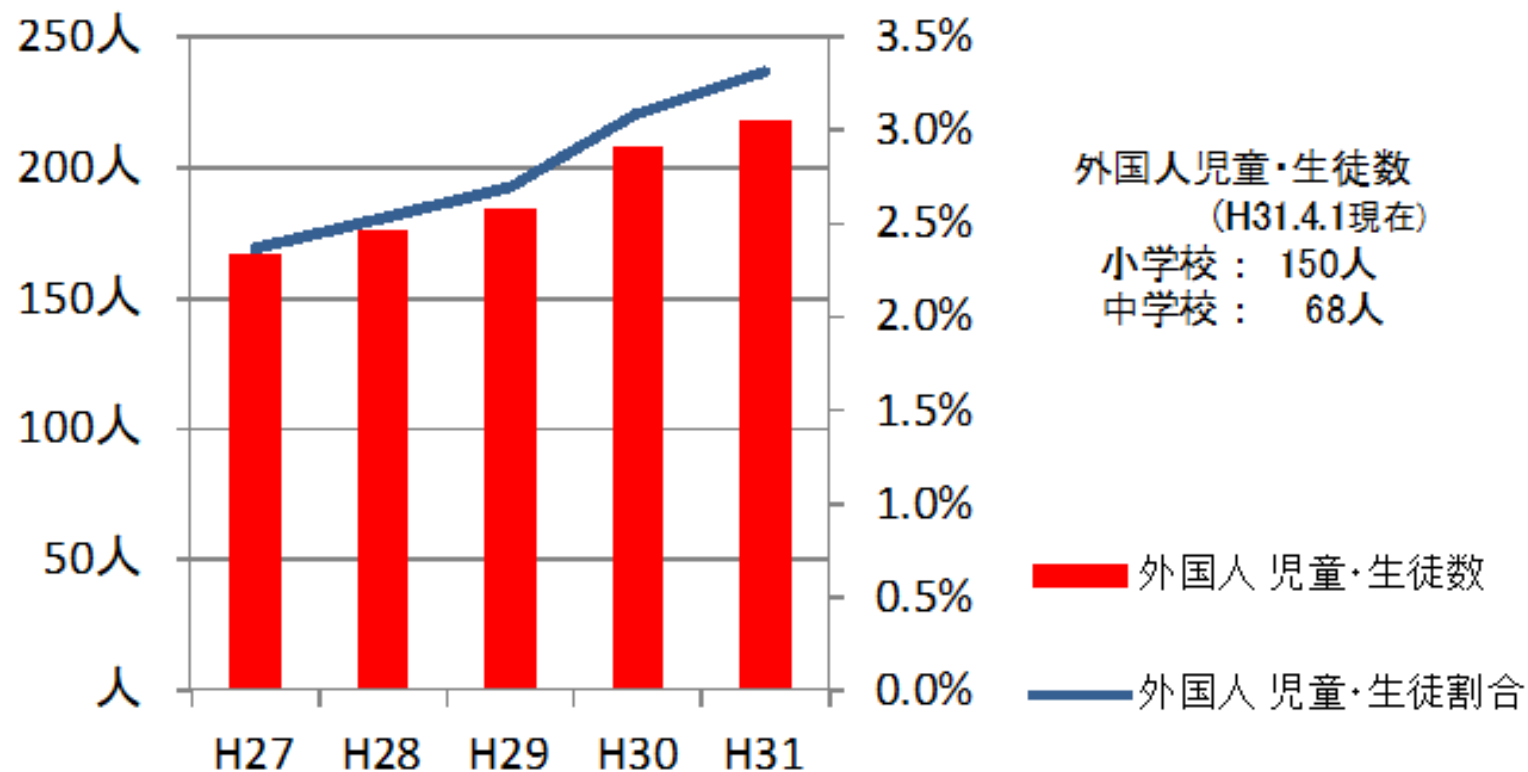


- 外国人では25~34歳が急増している。
- 25~34歳は約6人に1人が外国人（全年齢では、20人に1人が外国人）

地区別人口割合

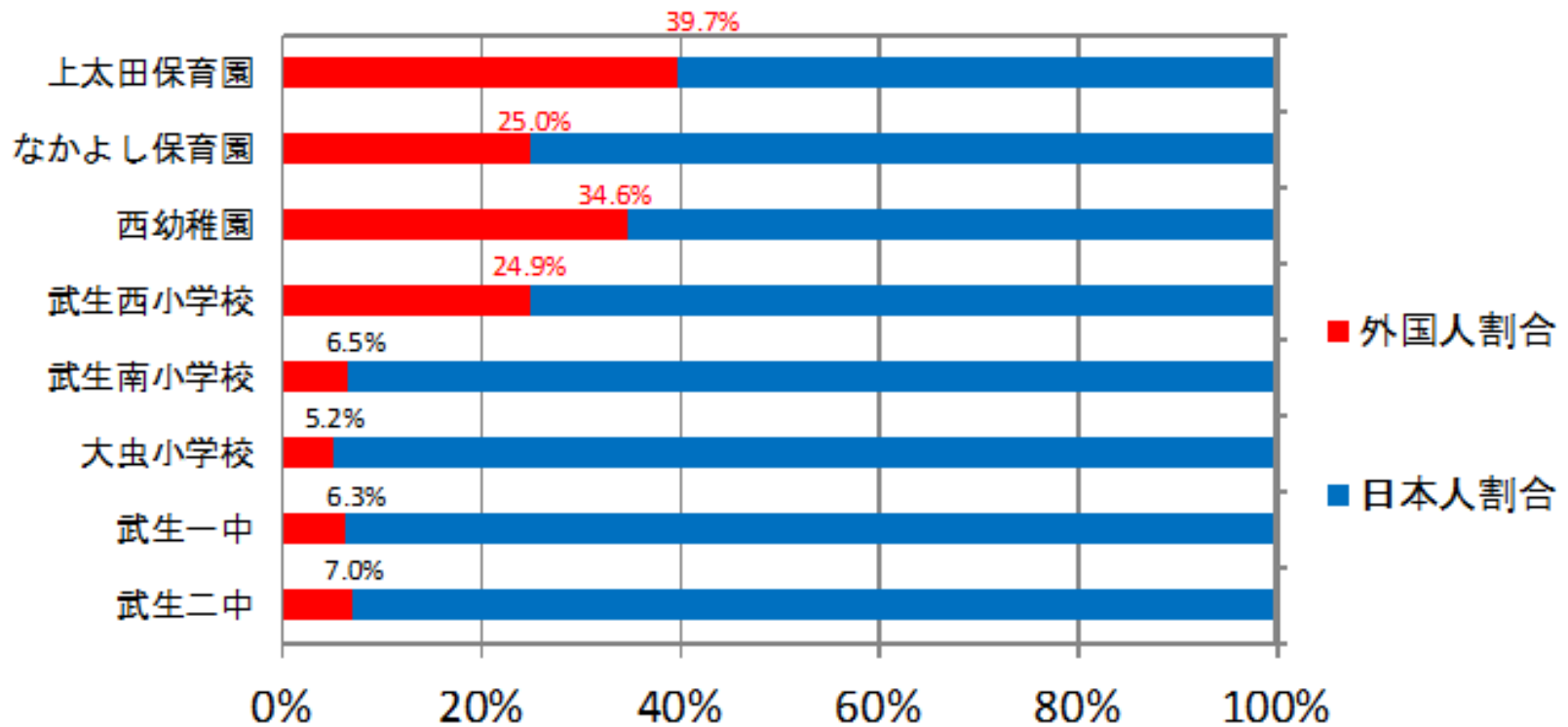


外国人児童・生徒数の推移



外国人園児・児童・生徒の割合

(割合の高い保育園、幼稚園、小学校、中学校)



多文化共生推進プランの必要性

- ・外国人市民の数が近年増加傾向にあり、人口に占める割合は約5%
(全国的に見てもかなり高い割合)
- ・市内企業の旺盛な設備投資の動向から、今後も外国人の増加が予想
- ・外国人市民が一時的な滞在者から定住・永住へシフト
- ・生活全般にわたる課題が生じてきた(教育・保育、災害対策など)



- ・これまでの外国人施策に加えて、日本人と共生していくための施策の展開が必要
- ・単なる「労働者」ではなく「生活者・地域住民」として支える対策が必要

外国人対策から多文化共生への施策の転換



H31.3

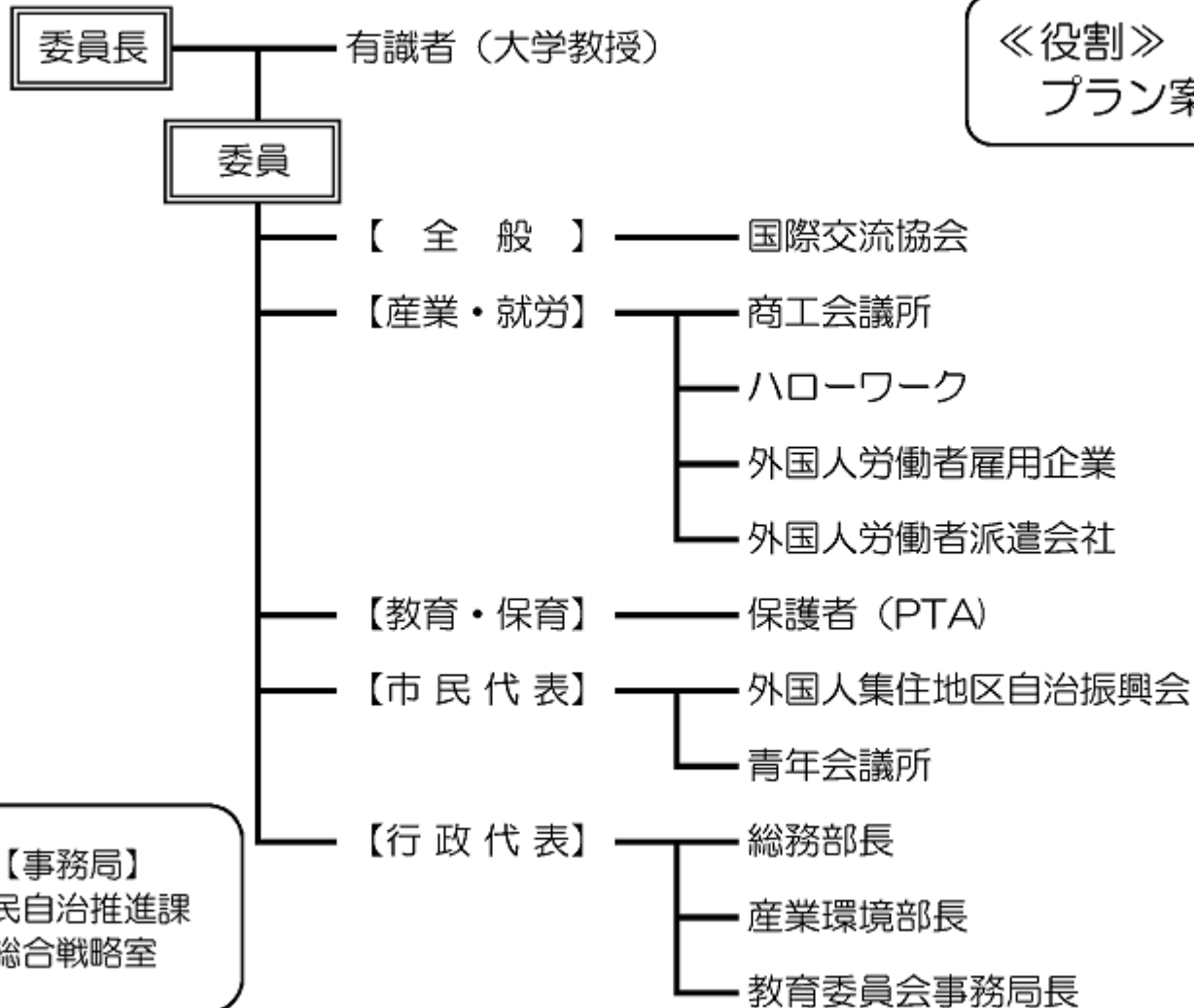
越前市多文化共生推進プランの策定



多文化共生推進プラン策定にあたって

1. 策定委員会及び庁内ワーキンググループを設置

越前市多文化共生推進プラン策定委員会



《役割》
プラン案審議・検討

【事務局】
市民自治推進課
総合戦略室

策定委員会及び庁内ワーキンググループの開催状況

6月28日	第1回庁内ワーキンググループ全体会	・現状と課題の共有等
7月13日	第1回多文化共生推進プラン策定委員会	・現状と課題の共有等 ・意見交換
8月3日	第1回教育・保育部会	・WG間の連携について ・多文化共生プランの素案提示 ・外国人市民対象地域ミーティングについて
8月8日	第1回福祉・住環境・防災等生活支援部会	・WG間の連携について ・多文化共生プランの素案提示 ・外国人市民対象地域ミーティングについて
8月9日	第1回産業・就労部会	・WG間の連携について ・多文化共生プランの素案提示 ・外国人市民対象地域ミーティングについて
8月23日	産業就労部会による企業ヒアリング	・教育現場視察に係る打ち合わせ
8月24日	産業就労部会による企業ヒアリング	・教育現場視察に係る打ち合わせ
8月31日	第2回多文化共生推進プラン策定委員会	・外国人市民向けアンケート結果及び課題の整理 ・プランの基本理念及び施策の体系 ・今後の施策展開に係る意見交換
10月19日	第2回庁内ワーキンググループ全体会	・外国人市民対象地域ミーティングの結果について ・プランにおける各課の施策について
10月30日	第3回多文化共生推進プラン策定委員会	・外国人市民対象地域ミーティングの結果について ・プランにおける各課の施策について ・多文化共生プラン素案について
11月28日	第4回多文化共生推進プラン策定委員会	・トップミーティングについての報告 ・多文化共生プラン素案について
1月22日	第3回庁内ワーキンググループ全体会	・パブリックコメントの内容について ・プラン(素案)について ・平成31年度以降の各課施策の推進について
1月28日	第5回多文化共生推進プラン策定委員会	・パブリックコメントの内容について ・シンボルマークの選定結果について ・プラン(素案)の審議、検討について

2. 外国人市民向けアンケート調査の実施

H30年5月(配布)～6月(回収・集計)

- ・ブラジル人 388回収
- ・ベトナム人 99回収
- ・その他国籍 20回収

※(株)福井村田製作所(フジアルテ(株)、(株)サンキョウテクノスタッフ)及びアイシン・エイ・ダブリュ工業(株)Iの協力により実施

3. 教育保育現場の視察(策定委員会・WG対象)

<実施日> 平成30年9月5日(水)

<参加者> (株)福井村田製作所、アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)、
フジアルテ(株)、(株)サンキョウテクノスタッフ、(株)ふじや食品

<視察先> 武生西幼稚園、武生西小学校、武生第1中学校、上太田保育園

4. 外国人市民地域ミーティングの実施

- ①10月12日(金) ブラジル人対象 (株)福井村田製作所
- ②10月14日(日) ブラジル人児童・生徒の保護者対象
武生西小学校
- ③10月21日(日) ベトナム人研修生対象 福祉健康センター

5. 越前市多文化共生推進に係るトップミーティング

<実施日> 平成30年11月12日(月)

<参加者> (株)福井村田製作所、アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)、
フジアルテ(株)、(株)サンキョウテクノスタッフ、
ふじや食品(株)

<視察先> 武生西幼稚園、武生西小学校

6. シンボルマークの作製

本市多文化共生推進の象徴となるシンボルマークの作製

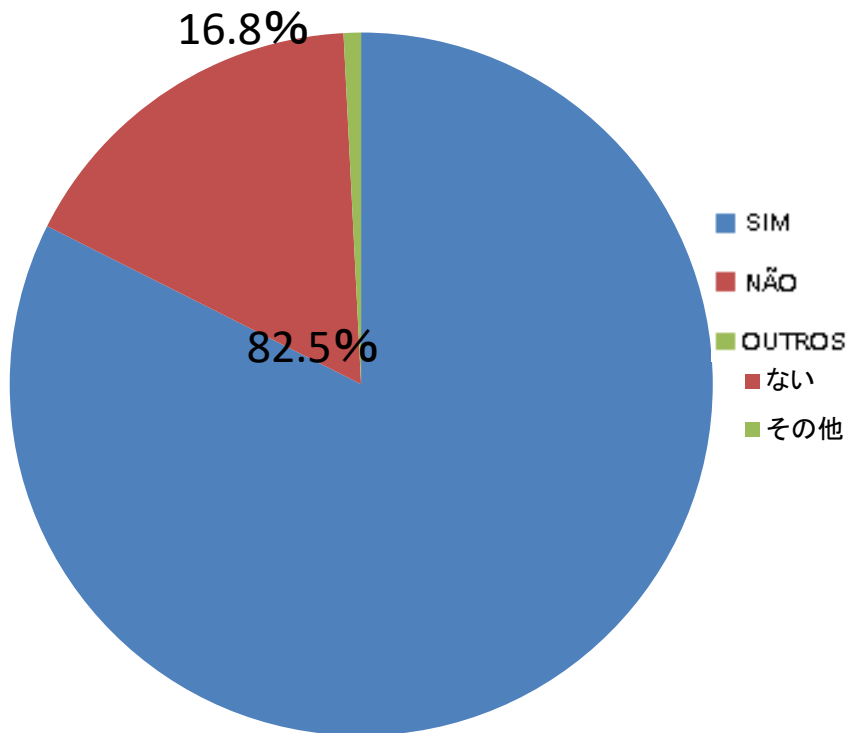


外国人市民の意見は？

～アンケート結果から～

Q: 日常生活で困っていることや心配なことはありますか？

日常生活で困っていることがある



困っていることの上位5位

1位 日本語ができないこと(53.4%)

2位 老後について(44.7%)

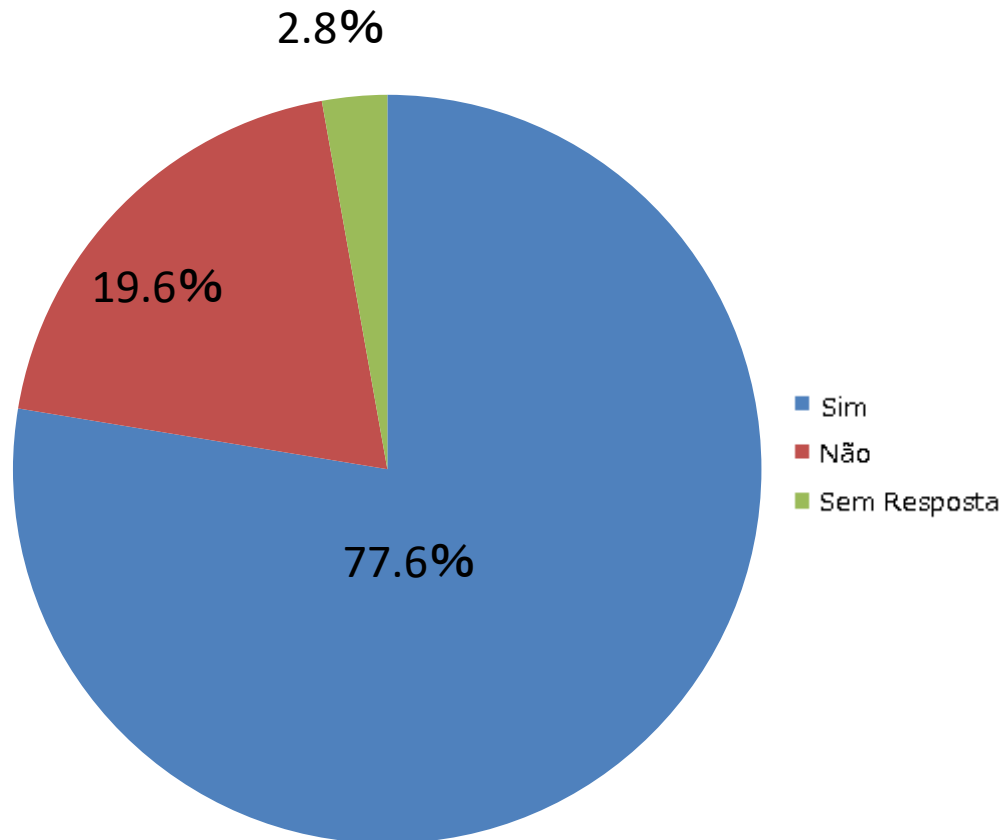
2位 災害時のこと(44.7%)

4位 税金や保険のこと(39.1%)

5位 子どもの将来のこと(21.6%)

～アンケート結果から～

Q: 日本人との交流はありますか？



「ある」の交流内容上位3位

1位 仕事先(81.1%)

2位 自宅近所(39.9%)

3位 子ども関係(19.3%)

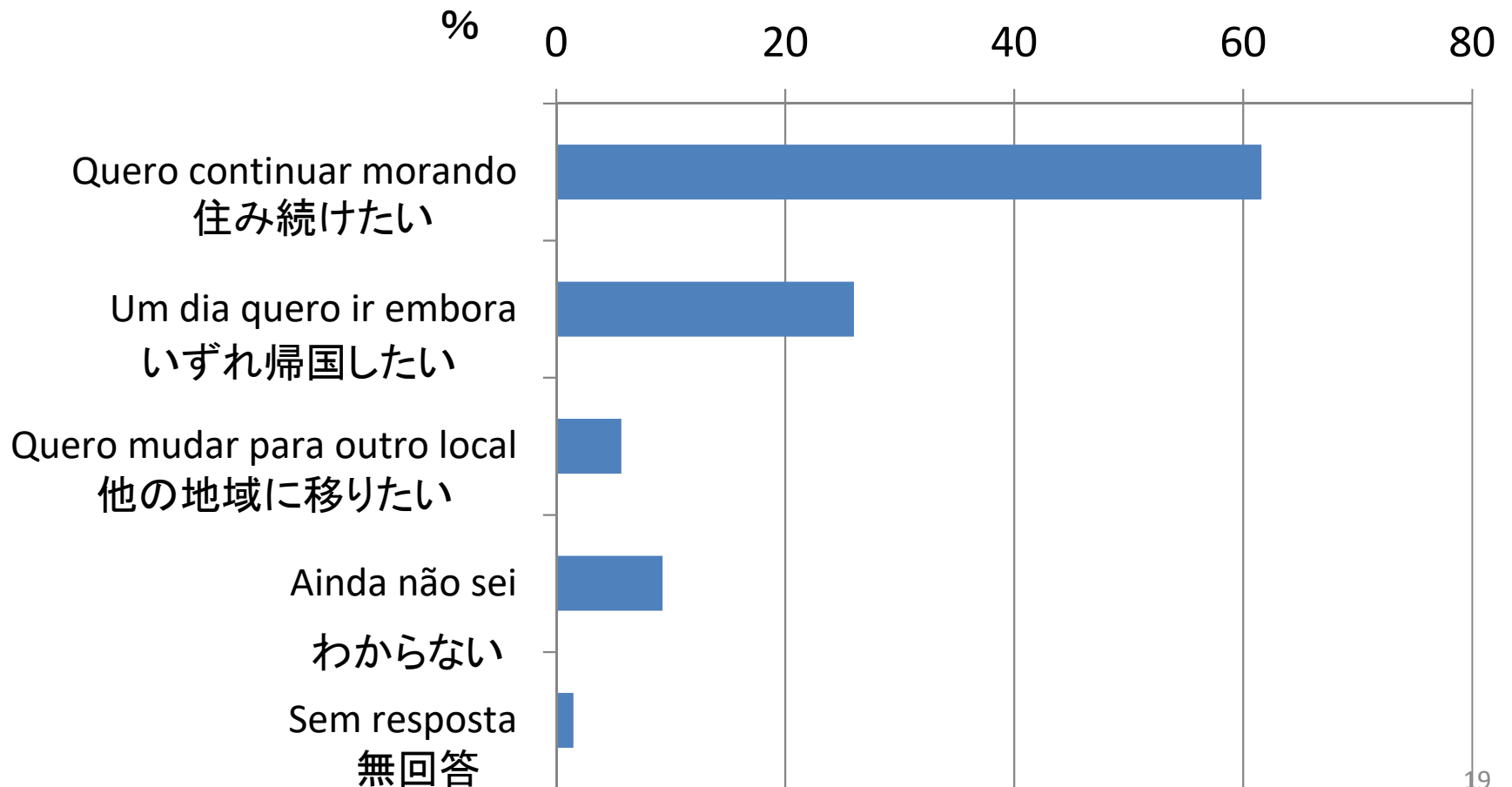
交流が「ない」理由上位2位

1位 日本語ができない(59.2%)

2位 機会がない(53.9%)

～アンケート結果から～

Q: これからも越前市に住み続けたいですか?



～アンケート結果から～

Q:市役所に伝えたいことなど、何でも記載してください。(主なもの)

- 日本語講座を開講してほしい。→施策に反映！
- 保育園と公園が足りない。
- 病院に通訳が足りない。→施策に反映！
- 年金、税金のことをもっと良く知りたい。

2018外国人市民地域ミーティングでの意見



- ・公共施設等に通訳を配置してほしい。 → 施策に反映！
- ・母親が仕事をしていないため、子どもを保育園に預けられない。
- ・パーティや集まりに地域の公民館を利用したい。
- ・学校で子どものいじめが心配。
- ・サッカーなどのスポーツイベントでの交流があるといい。

→ 施策に反映！

■越前市多文化共生推進プランの体系

基本理念

いろいろな国の人たちが、お互いに認めあい、
 いろいろな支えあい、郷土への愛着をもって共
 にお互いに支えあい、郷土への愛着をもって共
 に創り上げる住み良いまち 越前市

基本方針・基本施策

コミュニケーション支援

生活支援

多文化共生の地域づくり

地域活性化やグローバル化への貢献

施策の方向性

多言語化と「やさしい日本語」の推進

日本語の教育環境整備

子どもの保育・教育環境の充実

医療・保健・福祉における支援

就職支援と住宅情報の提供

災害時における情報伝達方法の確立

異文化理解の啓発

地域コミュニティへの参加促進

多文化共生の推進体制の整備

外国人の能力を活かした人材活用

多文化共生推進のため66の施策を掲げる

多文化共生推進体制

◆ 庁内の推進体制

庁内連絡会の設置

→ 情報交換・共有・連携

◆ プランの進行管理

ダイバーシティ推進室
(各部政策幹)

◆ 外部推進体制

研究会の設置

メンバー(15名程度)

外国人雇用企業等代表者

大学関係者・当事者

市国際交流協会代表者 等

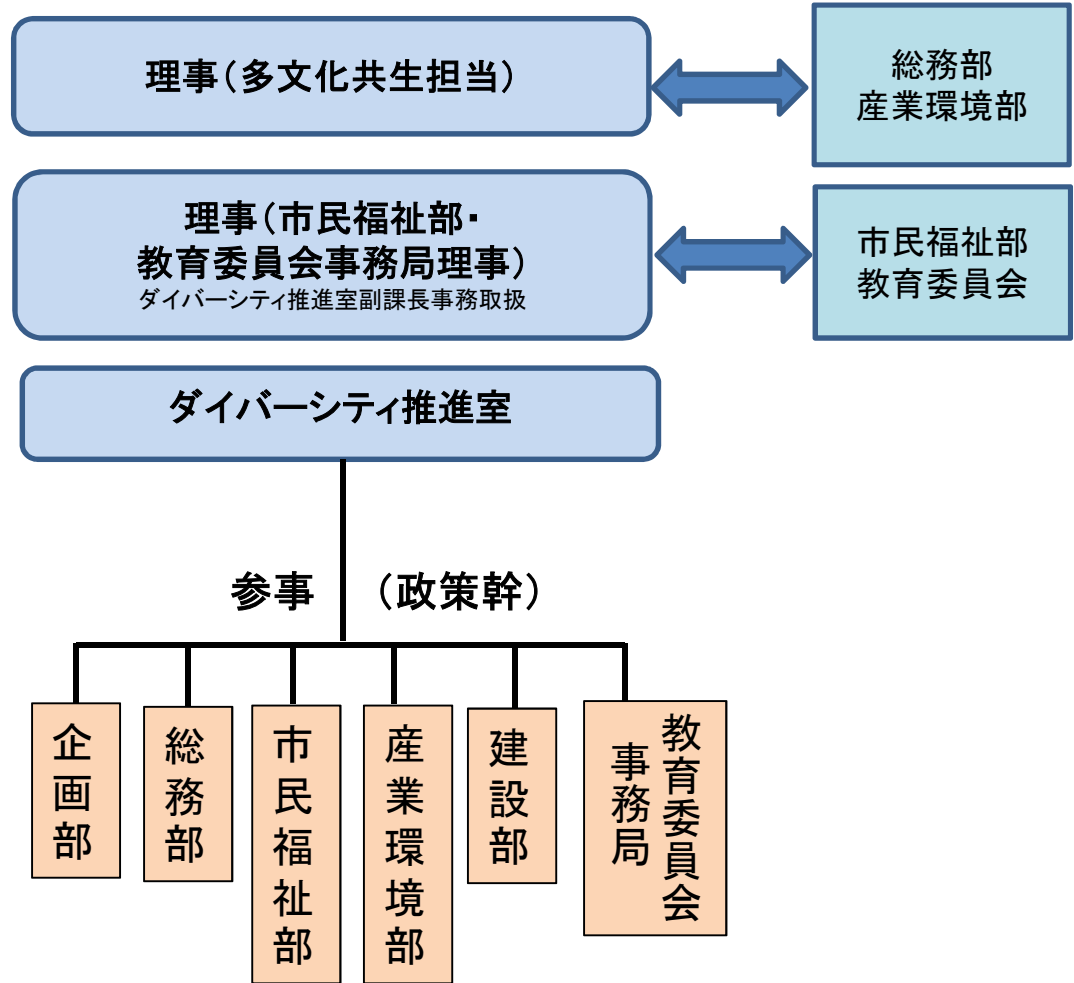
研究テーマ

プランに掲げる中・長期的な
課題の検討

例: プレクラスの拡充

日本語教室の充実

企業内保育所 etc



各課

多文化共生推進プランの着実な推進

重点施策① 多文化共生の実現に向けた啓発

重点施策② 子育て教育環境の充実

その他外国人市民をサポートする取り組みや生じる課題

庁内連絡会

関係部局の連携
を図り、必要な施
策を検討

R1多文化共生推進に係る重点取組みについて

基本方針

多文化共生推進プランの策定に伴い、多文化共生に係る施策の充実を図る

関連経費総額:107,637千円

実施主体:市、国際交流協会、企業等

重点施策

①多文化共生社会の実現に向けた啓発・交流

- | | |
|---|-----------|
| 1. 【新】多言語翻訳機導入に係る補助金の新設(50台分 補助率1/3) | (550千円) |
| 2. 【新】多言語翻訳機の購入(30台) (市関係施設、観光施設ほかに配置) | (990千円) |
| 3. 【拡】町内会、市からのお知らせ等の翻訳委託料の増額(200件分)
・町内会分:100件 ・市役所関係:100件 | (2,118千円) |
| 4. 【拡】市広報紙外国語版発行(ポルトガル語、中国語、ベトナム語の3か国語版の増部) | (1,402千円) |
| 5. 【新】多文化共生推進事業研究会委員謝礼 (委員15名分) | (180千円) |
| 6. 【継】国際交流協会事務室賃借料 | (1,476千円) |
| 7. 【継】国際交流推進事業負担金(市・県日中友好協会会費) | (34千円) |
| 8. 【拡】国際交流協会の各種事業の新設・拡充に係る補助金の増額 | (5,519千円) |
| 9. 【新】ミニワールドカップフットサル交流大会の開催 (市・企業) ※別途JCでイベント実施 | |

合計
12,269千円

具体的な取組み

コミュニケーション支援・交流関係

国際交流協会のH31年度からの主な新規・拡充事業

①交流事業

- 【拡】食文化交流会
- 【新】多文化交流フェスティバル

②情報事業

- 【新】「やさしい日本語」活用講座の開催
- 【新】生活体験レポーター情報発信

③多文化共生サポート事業

- 【拡】日本語教室開催時間の拡充
- 【新】外国にルーツを持つ子どもの学習支援サポーターの養成

※国際交流協会の事業拡充に伴う事務局体制強化のため、臨時職員1名の増加

国際交流協会の既存の事業

- ・情報発信事業
- ・夏休み宿題サポート事業
- ・外国人の防災対策事業
- ・外国につながる子どもの学習支援教室等は引き続き実施

重点施策

②子育て教育環境の充実

子育て関係

- | | | |
|---|------------|----------------|
| 1. 【継】外国籍児対応職員賃金5名
嘱託職員2名(各保育園を巡回)
臨時職員3名(上太田保育園2名、なかよし保育園1名) | (10,591千円) | |
| 2. 【新】翻訳業務委託費
子ども福祉課業務に係る翻訳業務の委託 | (1,500千円) | 合計
13,312千円 |
| 3. 【新】多言語翻訳機の購入(保育園:5園30台、児童センター:4館7台)
・配置園(公立:上太田・なかよし各6台、私立:3園(わかたけ、西、高瀬)各6台)
・配置児童センター(武生東1台、武生西2台、武生南2台、神山1台、貸出用1台) | (1,221千円) | |

具体的な取り組み

教育関係

- | | | |
|--|------------|----------------|
| 1. 【拡】外国人児童生徒対応職員賃金(15名→18名)
日本語初期指導員2名(該当学校を巡回)
アクセスワーカー6名(昨年度比1名増)
(武生西小、武生南小、神山小、吉野小、国高小、大虫小、味真野小、武生一中、武生二中を巡回)
日本語基礎指導員7名(昨年度比2名増)(武生西小2名、武生南小1名、大虫小1名、武生一中2名、武生二中1名)
幼稚園児対応職員1名(武生西幼1名)
対応支援員2名(教育振興課に配置。該当学校を巡回し教育課程を指導) | (40,673千円) | |
| 2. 【拡】外国人児童生徒対応職員社会保険料(15名→18名)
上記1. の人員に係る社会保険料 | (6,668千円) | 合計
50,073千円 |
| 3. 【新】多言語翻訳機器借上料(合計78台)
※保護者への子どもの様子の説明、登下校時や休み時間のコミュニケーション、授業での活用
※日本語が分からない児童生徒、保護者が多い学校に優先的に配備
配置先:小学校:武生東:3台、武生西:15台、武生南:11台、神山:2台、吉野:3台、国高:2台、大虫:8台、王子保:2台、北日野:2台、味真野:2台
中学校:武生一中:11台、武生二中:11台、武生三中:2台
幼稚園:武生西幼:2台 教育振興課:2台 | (2,136千円) | |
| 4. 【継】会議・研修等勤務地内出張旅費
※学校巡回のための移動費 | (37千円) | |
| 5. 【継】結核精密検査(50人分) | (559千円) | |

※【参考】・上記施策における多言語翻訳機導入に係る経費総額:4,897千円
・市民課窓口 外国人対応職員人件費 職員2名:15,019千円 嘱託職員4名:12,543千円
【新】市民課翻訳業務委託費 1,500千円
・市民自治推進課 【拡】行政協力交付金外国人加算金:2,921千円(23町内→49町内)

